

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジルの政局を巡る懸念が再びレアルの下押し圧力となり、レアル売りが優勢の展開。一時3.52台後半までレアル安が進行した。米主要格付機関による同国の信用格付け引き下げに対する警戒感材料として概ね相場に織り込まれた一方、ルセフ大統領弾劾シナリオは依然として相場を不安定化させる材料として意識されている(但し、下院議長のCunha氏が「大統領を弾劾する根拠は見つかっていない」と公式の場で発言している通り、弾劾シナリオが現実化する確度は極めて低い)。連邦会計検査院(TCU)はルセフ大統領による14年度会計報告を却下し、「15年への支出先送りは違法」との指摘を行っていたが、政府は昨日、政府会計操作問題に関する釈明をルセフ大統領が議会で実施しなければならない期限を15日間延長することで合意を得た。仮に会計検査院が昨年度の会計報告を承認しない場合、野党がルセフ大統領を弾劾するための裁判を設置する大きな口実を与えることにつながる。一方、ルセフ大統領は改めて辞任する意思はないことを表明すると共に、自身の弾劾を企てる政治的行動を「クーデター文化」と形容した。

足許で急速なレアル安が進行しているものの、地元紙は政府関係者の発言として、「中銀は外貨準備を使ったドル売りなどの極端なドル高対策を取る予定はない」と報じた。

マーケットデータ

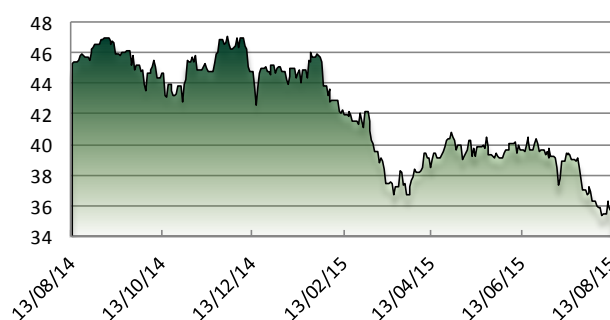
Indicator		Unit	8月12日	8月13日	前日比	7月13日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,4808	3,5192	+0,0384	3,1338	+0,3854
	対円	JPY	35,68	35,36	-0,32	39,38	-4,02
	対ユーロ	BRL	3,8847	3,9254	+0,0407	3,4474	+0,4780
円	対ドル	JPY	124,21	124,43	+0,2200	123,43	+1,0000
	対ユーロ	JPY	138,60	138,75	+0,15	135,82	+2,93
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	48.388	48.010	-378	53.119	-5.109
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	305,0	307,3	+2,3	253,3	+54,0
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	13,49	13,50	+0,01	12,59	+0,91
DI Future Oct16 (金利先物)		%	14,09	14,14	+0,05	13,81	+0,33
3 Months US Dollar Libor		%	0,309	0,321	+0,012	0,289	+0,032
CRB Index (国際商品指数)		Index	198,9	197,8	-1,1	218,5	-20,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。